

## 2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 赤穂市立原小学校 ] 担当教諭名 [ 久保 僚子 ] ( 6年1組 10名 )

相手国・地域 [ カナダ ]

海外学校名 [ Bridgewood Public School ] 担当教諭名 [ Jim Lamoureux ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
	総合的な学習の時間	心をつなごう アートマイル	32
	外国語	自己紹介・学校紹介をしよう	5

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Enrich the sea and land
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	人間の生活は、地球環境に大きな影響を与えている。温暖化や森林伐採、ゴミ処理問題などにより、生き物の生態系が崩れたり、すみ場所が奪われたりし、結果として絶滅の危機に陥っている動物は多い。それを踏まえ、地球環境を保護していくために「わたしたちができること」について考え、絵画に表した。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>相手国についての調べ学習をしたり、相手国の小学生と意見交流したりする中で、異文化に触れ、世界へと目を向けることができた。</li> <li>「環境を守っていくためにわたしたちができること」を話し合う中で、自分達の生活が環境を壊していることや、だからこそ自分達の行動が環境保護につながっていることに気付いた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動を開始した1学期には、新型コロナウイルス感染症拡大のため相手校が閉鎖していた。そのため、当初はなかなか学習を共有することができなかった。</li> <li>「わたしたちができること」についてそれぞれが思いをもつことができた。今後、その思いを継続させるための手段が必要である。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の国々と交流するためには、互いの文化を知り、それを認め合うことが大切だと感じるようになった。</li> <li>SDGsについて学習することで、自分達の生活がどのように地球環境に関わっているか、また、どのように世界の国々の問題とつながっているのかを知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsの取り組みが様々なメディアで発信されており、それらの情報をキャッチして、児童との話題の中に取り入れるようになった。そして、児童との学習が深まるにつれ、SDGsを地球的な視野で捉えられるようになった。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手国であるカナダについて、インターネットを活用して調べる。</li> <li>自己紹介・学校紹介の提示資料を作成し、カナダに送る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カナダの地形や文化について調べ、さらに、日本と比較することで、外国への興味が高まった。</li> <li>相手校に何を伝えたいのかを話し合う中で、自校の特徴やよさを再認識した。</li> </ul>	総合10 外国語3
共有 テーマ学習	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境と自分達の生活の関わりについて考える。また、考えたことを相手校に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海の生き物が川から流れ着いたゴミを誤って食べていること、森林伐採や地球温暖化などにより絶滅した動物や絶滅の危機にある動物が多く存在していることなどを知り、自分達の生活と環境問題を関連させて考えた。</li> </ul>	総合5
融合 メッセージ作成	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことから、「わたしたちにできること」について話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手校の児童との話し合いを通して、ゴミの分別、マイバッグやマイボトルの使用、FSC認証商品の購入など「わたしたちにできること」について考えを深めた。</li> </ul>	総合5 外国語2
創造 壁画制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画のデザインについて相手校と考え、壁画を制作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分達の思いや相手校からの学びを、壁画として表現した。</li> </ul>	総合10
評価 振り返り 自己評価	2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動をふり振り返り、まとめを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵に込めた自分達のメッセージが相手校に引き継がれ、1枚の壁画として完成した喜びを感じた。</li> <li>自分達の意識や活動によって地球環境は保持されることを知り、自分達の生活を見つめ直した。</li> </ul>	総合2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つけたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手国について調べ、日本と比較しながらまとめた。「生活様式には様々な違いがあっても、互いのよさを知り、認め合うことが大切である」と考えることができた。</li> </ul>
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間の生活が自然環境を壊していることや、そこにすむ動物たちの生死に影響を与えていることを知り、自分達の視点だけではなく、地球規模で環境問題を見つめる必要があると感じることができた。</li> </ul>
主体的に考え行動する力	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題を自分の生活と結び付けて話し合い、「わたしたちができることは何か」を考え、課題を設定した。</li> </ul>
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手校からのメッセージをその都度児童に知らせ、それに対する思いを返信してきた。そのやりとりがとても楽しかったようだ。また、相手校から送られてくる意見の中で、自分達には考えが及ばなかったものには、共感したり、それに対する意見を伝えたりすることができた。</li> </ul>
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>「海や陸にすむ動物たちを守りたい」「自分達にできることをし続けたい」という思いで話し合い、それをどのような壁画に表そうかと考えた。また、壁画に込めたメッセージを写真や言葉にして、相手校に伝えることができた。</li> </ul>